

女性活躍の機運醸成【鳥取県】

個別事業費	9,038 千円
交付金額	2,267 千円

地域の実情と課題

家庭や職場、地域など様々な場において男女共同参画推進の障壁となっている固定的な性別役割分担意識(アンコンシャス・バイアス)の解消(気づき等)に向けて、企業経営者などあらゆる世代への普及啓発を行う必要がある。

○令和6年度男女共同参画意識調査(鳥取県)

《現実として家事が自分の役割になっていると思う者の割合》
 女性 76.6% 男性 6.5%

《現実として子育てが自分の役割になっていると思う者の割合》
 女性 59.4% 男性 4.5%

《女性が働き続けるために必要なこと(上位項目)》
 パートナーの理解や家事育児などへの参加 66.9%
 子育てサービスの充実 66.9%
 企業経営者や職場の理解 59.3%

事業の特徴

ライフスタイルに合わせて起業や地域活動などで自立的に自己実現を図る「新たな挑戦」プログラム卒業生の取組を発信し、起業を目指す女性の取組意欲向上を促す。また、卒業生の状況に合わせた個別メンタリングや意見交換会・勉強会等のフォローアップを実施する。学校と連携した学生に対するライフ・キャリアプラン形成等への支援により女性が活躍できる社会の機運醸成を図る。

事業の効果

職場や家庭、学校、地域等に強く残る固定的な性別役割分担意識や無意識の思い込み(アンコンシャス・バイアス)解消(気づき等)に向けた普及啓発を通じて、地域や職場等における女性活躍の機運醸成に繋がった。また、女性の視点での職場環境や仕事のやりがい、男女共同参画における企業の取組の講話を通して、若者へ職業選択や性別にとらわれない働き方について考える機会の提供に繋がった。

目的・目標

- 県民向け各種セミナー受講者の満足度や理解度 92.8%(R7) ※目標値:70%(R7)
- 県民向け理工系チャレンジイベント来場者の理解度や満足度 84%(R7) ※目標値:70%(R7)
- キャリア形成支援に向けた学校連携校数 8校(R7) ※目標値:10校(R7)
- 女性の新たな挑戦支援事業2期生のフォローアップ支援満足度 70%(R7) ※目標値:70%(R7)

連携団体

- ・経済団体・労働団体(鳥取県商工会議所連合会、公益社団法人日本技術士会中国本部鳥取県支部他)
- ・教育機関等(市町村立学校、県立学校、公立鳥取環境大学他)
- ・県内市町村(男女共同参画担当)
- ・民間コミュニティ(起業支援を行う民間企業の会員)

今後の課題

学校と連携したキャリアデザイン形成講座の開催等学校の自発的な活動を支援し、次世代を担う若者の女性活躍意識の向上を継続する。また、起業に取り組む女性同士で悩みを共有するネットワーク形成を支援し、事業参加者のモチベーション維持・向上に加えて女性の起業に対する認知度の向上を促進する。

事業の概要

(1)「生活も仕事も」ととのうセミナー

誰もがよりよく人生を過ごせる社会の実現をめざし、セミナーを通して個人、多様な形態の家庭においてそれぞれが家事、介護、子育て、仕事のワークライフバランスを図り、女性のキャリアアップ、男性の家事・育児や介護の促進につなげるために性別にとらわれることなく自分らしく生きるためのヒントとなるような講座を2回実施した。

<1回目>

【開催日】令和7年6月29日(日) 【場所】エスパック未来中心 大ホール

【演題】これまでの働き方、これからの生き方 【講師】武田 真一さん(フリーアナウンサー) 【参加人数】575人

<2回目>

【開催日】令和8年3月8日(日) 【場所】エスパック未来中心 セミナールーム1

【演題】暮らす旅から見た世界の生き方 【講師】ERIKOさん(モデル/定住旅行家) 【参加人数】72人

(2)県民向けジェンダーバイアス解消セミナー

男女共同参画社会を実現するため、長年にわたり人々の中に形成された性別に基づく固定的な性別役割分担意識や、アンコンシャス・バイアスにとらわれることなく男女共同参画への理解を深め意識を育んでいくためのセミナーを実施した。

【開催日】令和8年2月28日(土) 【講師】山田 亮さん(家事ジャーナリスト) 【参加人数】55人

(3)未知の魅力あふれる理工系分野へのチャレンジ応援

将来の進路・職業を考えるタイミングの若い世代とその保護者を対象に、県内大学や関係業界と連携して理工系分野の魅力や将来性などを学び興味関心や理解を促すためのイベントを開催し、次世代を担う女性の理工系人材の育成に繋げた。既存の学校連携事業等を活用するなど、理工系分野に関する子どもたちの意識啓発や将来展望を考える機会提供増を図った。

【開催日】令和7年8月8日(金) 【対象】県内の小・中・高・大・院生やその保護者、教育関係者をはじめ一般県民

(4)学校との連携による若年層へのキャリア形成等支援

県内の小・中・高・大学等と連携し、学校における女性活躍推進に向けた自発的な取組を支援することや、子どもたちが性に関わらず、多様な選択肢の中から自らの意思で希望する職業を選択できるよう、消防士、技術士、警察官、建築士、タクシードライバーなど、様々な分野で働く女性を講師として学校へ派遣し、学習会を開催した。

【女性従業員の学校への派遣回数】8校 【校種内訳】小学校6校、高校1校、大学1校

(5)女性の新たな挑戦支援事業

育児・介護等を理由に就業していない女性が自身のライフスタイルに合わせて起業や地域活動などで自立的に自己実現を図る「新たな挑戦」に取り組んだ結果やその過程を広報・情報発信することで、後に続く女性の就業、日常生活、地域活動における本人の主体性や自立性の向上を目指した。